

海老名市立勝瀬保育園民営化説明会（1日目） 議事録

【日時】令和2年7月31日（金）午後6時00分～7時30分

【場所】勝瀬保育園1階保育室

【出席者】保護者：13名

保育・幼稚園課：奥田課長、青野主幹兼係長、笹保育士、
片山主任主事、小柴

勝瀬保育園：北原園長、峯本園長代理、山根園長代理

【説明内容】

資料に沿ってご説明しました。

【質疑応答】

- ・ 民営化については決定事項なのでしょうか。
→ 「公立保育園のあり方」でお示ししているとおり、5年以内に民営化することは決定しています。
- ・ 議会で決めた事項なのでしょうか。
→ 平成30年に委員会です承を得ています。
※ 説明会当日は議決されていると申し上げましたが、委員会報告の誤りでした。お詫びして訂正いたします。
- ・ 5年後の民営化としているのに、何故今進めようとしているのでしょうか。
→ 準備期間も必要ですし、建物も老朽化しています。民営化した方が建替えやすいということもあります。
- ・ 色々な保育園を見てこの保育園に決めました。園や先生が好きで保育園に通っています。何故急ぐ必要があるのでしょうか。
→ 職員の人員配置や財政的な都合となります。
- ・ まちづくりとして若い世代を呼び込みたいのではないのでしょうか。何故民営化ということになるのでしょうか。
→ 民間事業者も優れている部分があります。休日保育の提供等、サービスを増やすことも考えられます。
- ・ 横浜市では最高裁の判決で、保育を受ける者は実施期間が満了するまで保育を受けることができるとしています。安心して児童を通わせたいのに、何故突然民営化するのでしょうか。
→ 途中で変わってしまうことについては、おっしゃるとおりの部分もあります。最高裁判決につきましては、途中で退園となると違法になるかと思いますが、今回は同じ質の保育を継続できるようにしたいと

考えています。市内に認可保育所は公立6園、民間19園ありますが、公立園と比べて、民間園の質が低いとは思っていません。選考の時点で納得できる事業者を選べるようにしていきたいと考えています。

- 下今泉保育園のように指定管理とするのではなく、突然民営化するのでしょうか。園の質が高い、低いではなく、質が変わることが問題なのではないでしょうか。環境を変えるのは子どもに厳しいのではないのでしょうか。
 - 下今泉保育園のように指定管理を挟まないことについては、市と事業者で運営委員会を作ることで、対応していきたいと思います。土地は市の所有であり、少なくとも10年は市の土地とするため、市と事業者が係わりを持ち続けることはできます。全く質を変えないことは無理だと思いますので、保護者のご意見を取り入れる機会を設けるようにしたいと考えています。

- 入園時に民営化の説明はありませんでした。5年と言っているのにすぐに民営化が必要な理由についてコメントしてください。
 - 限られた財源でやっていかなければならない部分もあります。5年を4年にすることでどの程度のインパクトがあるかについては、議論はあるかと思いますが、市として保育を提供していく義務もあります。

- 民営化は何故必要なのでしょう。公立のままで良いのではないのでしょうか。
 - 市として、待機児童24名、保留者も133名はおられる中で全てを民間に任せる訳ではなく、公立3園は堅持するという考え方を持っています。

- 何故公立園を減らすのでしょうか。
 - 民間の活力を生かしたいとの考え方からです。

- 何故5年なのになのでしょうか。
 - 5年とは平成30年5月の時点から5年以内ということであり、その中で社会情勢を考慮しながら検討するという意味です。

- 保護者が話を聞いてからは5年経っていません。今の新型コロナウイルスの状況のなかで、保護者が集まることもできず、皆の意見を集めることも難しい状況です。考え方を共有するため、撮影をしていますが、ホームページ上に動画をアップする等して、情報共有に努めてほしいです。
 - 新型コロナウイルス関連につきましては、他にもご意見をいただいております。現在の案は、ある程度通常的生活ができることを前提として作成しておりますので、悪化した場合は延期もあり得ます。委員会での対応についても柔軟に考えたいと思います。

- 選定委員は2名では少ないのではないのでしょうか。そんなにうまく団結はできないと思います。
 - 保護者のご負担を考慮して2名としておりますが、ご希望があれば増やすことは可能です。あまり多過ぎると日程調整が難しくなってまいります。

- 入園時に説明も無かった中で、このスケジュールでどうしても進めるのでしょうか。
 - スケジュールは当初よりも1年延ばしております。今回お示ししているのもあくまで案です。

- 今回出ている意見に対して検討してもらえるとということでしょうか。
 - 意見は上司にも伝えて検討したいと思います。

- 新型コロナウイルスの影響で、大阪でも移管先法人の募集が延期されています。この状況で進めるのは保護者も不安です。
 - 内情としては、昨年度末に1年延期の検討はしていましたが、説明会を開催できませんでした。今回の案も新型コロナウイルスの状況が一旦落ち着いた所で作成したものです。我々としても急に状況が変わったと認識しています。

- 合同保育期間を短縮するようなことはあるのでしょうか。
 - まだ予算も決まっていない状況ですが、合同保育期間も希望をお聞きしたいと思います。

- 予算とは部の予算でしょうか。
 - 市全体の予算です。新型コロナウイルスの影響により財政も厳しい状況となっています。

- 民営化は保育無償化と連動したものと考えていましたが、そうではないのでしょうか。
 - 無償化と連動したものではありません。海老名市では保育需要は高まっている状況ですが、保育以外の子どもも含めて全体の施策を考えていく必要があります。その中で前向きに進めていきたいと考えています。

- 上司に相談するとの話があったが、何故話を聞きに来られないのでしょうか。国立市では副市長が出席し、説明をされています。海老名市でもそうすべきだと思います。子どもの権利が掛かっています。
 - この場で判断ができないのは申し訳ありません。最終判断は市長が

行うこととなります。今後の出席については検討させていただきます。

- 市長が民営化を押ししているのでしょうか。誰が推し進めているのですか。
 - 市長から計画を立てて進めるように言われています。
 - それは見直してほしいです。

- 下今泉保育園の例では、保護者が、給食量が明らかに減っていると言っています。市に言っても改善しないとも言われています。このことはアンケートを取って知りましたが、市はそういう状況を知らないのではないのでしょうか。状況を知った上で考えてもらいたいです。
 - 市でもアンケートを取っており、状況は把握しています。ネガティブな意見も承知しています。

- デメリットは把握していますか。前回の説明会ではデメリットは無いと聞きました。
 - デメリットが無いことはありません。保育の質が変わってしまうことへのご不安はあると思います。下今泉保育園では半年で引き継ぎがうまくできなかった可能性もあります。人数が少なかったり、期間の短さも原因と思われるので、今回は増やしています。また、保護者からのご意見を取り入れることができなかったこともあるため、今回は取り入れるようにしたいと思います。変化については、タイプの違いという所もあると思いますので、公募要領に定めることで、制限できるようにしたいと思います。
 - 公立、民間については、保育士としてはどちらであっても園の方針に沿って頑張っていくものです。公立民間だからということではなく、子どもを愛しています。市に言っても改善しないという話もありましたが保護者と園の両方の話を聞いて、間を取り持つ対応を行っています。

- 民間、公立ということではなく、必要が無いのに変化があることを懸念しています。いくら選定委員会で良いところを選んだとしても、人によると思います。変化自体が問題です。

- 休日保育の話がありましたが、ニーズは無いのではないのでしょうか。ニーズを考慮してほしいです。

- 子どもに大人の事情だから変わると説明しないといけないのでしょうか。
 - 臨時の先生には残ってもらうようにしたいと思います。公立保育園であっても人事異動もあり、保育環境は以前と比べてずいぶん変わってきた面もあります。昔のやり方が良かったという部分もあると思いますが、新しい事業者が新しいことをやってくれる可能性もあります。

とまどいも分かりますが、民間の工夫にも目を向けてほしいと思います。

- それを望むのであれば、別の園を選びます。子どもが元気で、説明も丁寧であったので、この園を選びました。
- 民間園を否定している訳ではありません。
- 大人の事情という話がありましたが、厚木駅周辺の再開発で何百億円も掛けていますが、保育にはお金を掛けられないということでしょうか。
→ 厚木駅の再開発と比較すれば、少ないお金になるとは思いますが。
- 民営化して保育士の人件費を下げたいということもあるのではないのでしょうか。勝瀬保育園では、高い人件費で高いサービスを提供してくれているのだと思っています。
- 海老名市の財政状況は県内でも上位だと思います。ある程度保証されている保育の権利を短時間でなくされるような対応はいかなるものでしょうか。
- 私は民営化されてもされなくてもどちらでも良いと思っています。
- 事前に7個質問を提出しましたので、議事録に回答を載せてください。
- 塀の問題はどうなりましたか。
→ 危険性については、調査をし、西側は市で修繕しましたが、東側は市の所有ではありません。地下に水路があり、園側に新規の塀を立てるのは難しく、所有者と協議をしているところです。
- 民営化されるとそのままにされることを心配しています。
→ 引き続き調整していきます。

海老名市立勝瀬保育園民営化説明会（2日目） 議事録

【日時】令和2年8月1日（土）午前10時00分～11時10分

【場所】勝瀬保育園1階保育室

【出席者】保護者：17名

保育・幼稚園課：奥田課長、青野主幹兼係長、笹保育士、
片山主任主事、小柴

勝瀬保育園：北原園長、峯本園長代理、山根園長代理

【説明内容】

資料に沿ってご説明しました。

【質疑応答】

- ・ パブリックコメントについて、「子ども子育て支援計画」で行ったのはいつのことでしょうか。
→ 平成27年、令和2年の2回行っていきます。5年に1回見直しを行っていきます。
- ・ 具体的に勝瀬保育園の民営化についてパブリックコメントはされないのでしょうか。近隣市では同様の案件でパブリックコメントを実施しています。また、門沢橋保育園は廃園とのことで反応はどのようなのでしょうか。
現在具体的なことが決まっていない状況ですので、やり取りをしながら進めるべきだと思いますが、民営化というゴールありきで、急に感じます。合同保育については考慮してもらえていると思いますが、事業者選定期間は短いのではないのでしょうか。もう少し慎重に進めてほしいです。
→ 前回の説明会から見直しを検討していましたが、新型コロナウイルスの影響でスケジュールが詰まってしまっているのも事実です。選定期間や保護者のご意見を聴かせていただく期間については検討します。
- ・ スケジュールについて、心配しています。合同保育を1年行うのは良いですが、事業者選定期間が短いと思います。新型コロナウイルスの影響がなくても短いと思います。新型コロナウイルスの影響は1年で収まる状況ではありません。感染者が増えている状況で進めるのは無理ではないでしょうか。令和4年まで合同保育ができれば安心ではないでしょうか。
→ 新型コロナウイルスの今後については誰にも分らない状況です。市としても危機感を持っていますので、スケジュールの見直しについては検討したいと思います。
- ・ 塀の問題はどうなりましたか。
→ 昨日も同じご質問をいただいております。危険性については、調査をし、西側は市で修繕しましたが、東側は市の所有ではありません。

地下に水路があり、園側に新規の塀を立てるのは難しく、所有者と協議をしているところです。

- 公立園でもその状況であれば、民間園だと対応が難しいのではないのでしょうか。民営化のデメリットはあまり無いとの説明でしたが、障がい者に対する合理的配慮については、公立園では義務ですが、民間園では努力義務になると思います。違いはあるのではないのでしょうか。
 - 民間園でも障がい児対応をしっかりやっている園もありますので、事業者選定でしっかり選定をしていけば良いと思います。
 - 障がい児受入れへの対応が変わることについてはデメリットではないということでしょうか。
 - そうならないように、選定を行っていきたいと思います。
- 障がい児については、民間園で受け入れてもらえなかった経緯があります。市に対しても増員等を要望して交渉しましたが、結局対応してもらえず、転園することになりました。民間園の方が対応できるということはないのではないのでしょうか。
 - 民間園の方が良いとお伝えしたかったのではなく、良い民間園を選定できるようにしたいということです。ご説明が不足し、すみませんでした。
- 親戚が重度のアレルギーで、民間園では受け入れてもらえなかったので、勝瀬保育園に転園させてもらいました。その後、小学校に入り、学童でアレルギー対応できるか確認したところ、全て断られ、結局祖父母が対応を行うことになりました。それを踏まえすと、合同保育後にすぐ対応できなくなるということになるのではないのでしょうか。
 - 民間園で対応できていない部分があるのも確かですが、一方で公立園が見習うような民間園もあります。園の土地は市の土地ですので、事業者との関わりは継続できますし、民営化後も協議会を作って運営することも可能です。
- 塀についてですが、裏側には土も入っていて、地蔵もあると思いますので、対応は難しいのではないのでしょうか。水路もあり、利用されているものですので、民営化されても対応できないのではないのでしょうか。解決するまで市が責任を持ってくれるのでしょうか。園庭がある保育園は海老名駅付近では少なく、貴重だと思います。水路の手前側に新たに塀を建てる検討はされないのでしょうか。
 - 水路手前に新たに塀を建てると、園庭が狭くなってしまいますので、所有者の対応をお願いしていきたいと考えています。
- 市で対応しないと予算的に難しいのではないのでしょうか。

→ 塀については、専門的な知識も必要ですので、市の管財課で確認を行っています。水路手前に塀を建てて園庭が減るのはデメリットと考えています。市として現在の状況が安全ではないと判断している以上、協議は続けていきます。

- 事業者の公募について、市内の事業者に限定するのは確定事項でしょうか。

→ あくまで市の案です。選考委員会で決定することになります。

- 塀の対応や、園舎の建替えについても、選考委員会で決定していくことになると思いますが、このスケジュールではポンチ絵を描くのも難しいのではないのでしょうか。塀の問題は市でも対応に時間が掛かっているのに、民間では難しいと思います。今の状況で8月に委員会設置は厳しいと思いますが、スケジュールの見直しはいつになるのでしょうか。

→ 見直し時期についてはすぐには答えられませんが、上司とも相談し、8月中にはお示ししたいと思います。

- 次に説明会があるまでに、動き出すようなことはないのでしょうか。

→ 次の説明会の前に動き出すことはありません。次回の説明会については、今月中にできれば良いですが、新型コロナウイルスの状況もありますので、調整していきたいと思います。